

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

ビジョン

オプトナノテクノロジーをコア技術とし、お客様にトータルソリューションを提供する

ROE
10%以上シリコンフォトニクス
20%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業領域別グローバル運営体制構築

光学・半導体光学・電子デバイスの3つのコア事業領域で、研究開発・生産・販売・管理を横断的に統合。日本・中国に本部機能を設置し効率的な意思決定を実現

3. 資本コスト意識した経営

ROE10%以上達成を目標。研究開発・設備投資・M&A等の戦略投資を優先配分。安定配当と機動的な自己株式取得を実施

2. 持続可能なサプライチェーン構築

ベトナムでの装置据付支援・部品サービス体制構築。インドでのサービス拠点整備。各地域独立運営可能な体制でリスク分散を推進

4. サステナブル経営推進

SDGs・ESG重視。環境負荷低減製品開発と地域貢献。透明性高いガバナンス。2026年からジョブ型人事制度導入で優秀人材の抜擢と公平評価を実現

③ 対処すべき課題

① グローバル市場競争への対応

- ・事業領域別の権限・責任明確化で市場動向への素早い対応体制構築
- ・日本・中国両地域での本部機能設置による効率的意思決定

② 地政学リスク対策

- ・中華圏市場依存度の低減
- ・ベトナム・インド等での拠点整備とサービス体制確立
- ・各地域独立運営で有事時のサプライチェーン寸断回避

③ 人的資本と経営基盤強化

- ・2026年ジョブ型人事制度導入で年齢・性別問わず優秀人材を抜擢
- ・報酬制度改善によるエンゲージメント向上

面接で使えるポイント

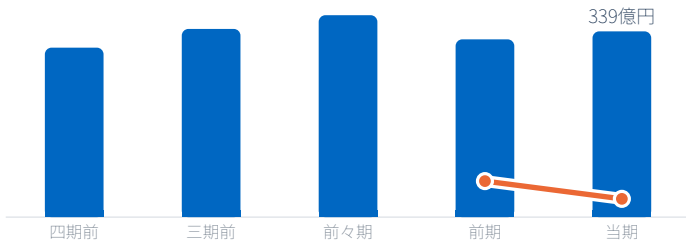
- ・AI・データセンター市場拡大により光通信関連市場は高成長を見込み…
- ・スマートフォンのAI搭載・折りたたみ型の普及やAR/VR技術応用により、光学薄膜装置の成膜需要が急速に拡大している
- ・地政学リスク対応としてベトナム・インドでの拠点整備を進め、日本・中国以外での各地域独立運営体制を構築中

株式会社オプトラン

機械 | プライム（内国株式） | 決算期 12月31日 | 連結従…

証券コード 6235

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
339億円

営業利益率
9.8%

財務健康度
62点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 57.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
794万円

機械内 43位/208社

平均年齢
41.8歳

機械内 125位/209社

平均勤続
9.0年

機械内 199位/209社

女性管理職
0.0%

機械内 159位/168社

男性育休
75.0%

機械内 106位/169社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社が株式会

株式会社オプトラン 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

